

検討課題

1. 大型研究計画の性格付け

- ・「大型施設計画」と「大規模研究計画」
- ・創成されるべき学術価値と社会的価値のバランス
- ・基礎科学のみでいいのか
- ・ロードマップの意味

2. 大型研究計画の調査（募集）プロセス

- ・前回に加えて、分野別委員会、学協会からも公募する
- ・10分野程度に分類

3. 大型研究計画の評価・選択プロセス

- ・評価基準
 - ① 研究者コミュニティの合意、②計画の実施主体、③共同利用体制、④計画の妥当性（21期）
 - ⑤緊急性、⑥戦略性、⑦社会や国民の理解（文部科学省）
 - ⑧学術価値および社会価値からの評価、⑨ミッションに沿った評価
- ・「分野別大型研究計画一覧」と「重要大型研究計画」の二本立て
- ・プロセスの透明性、利益相反

4. 関係省庁との連携のあり方

4-1 文部科学省側の要望への対応

- ・計画の総数に関する方針（考え方）の明確化
- ・計画について、分野ごとに緊急性等の明確化、分野間での選定基準の整合性
- ・計画の成熟度をより一層高めること。
- ・計画の「戦略性」
- ・予算化等に伴い計画がスタートしたことを理由に削除された計画のフォローアップ

4-2 他省庁との連携